



第38回

北信越国民体育大会



山岳プログラム

《期間》平成29年7月29日(土)～30日(日) 《場所》福井県立クライミングセンター

主催／(公財)日本体育協会・福井県・新潟県・石川県・富山県・長野県・福井県教育委員会・新潟県教育委員会・石川県教育委員会・富山県教育委員会
長野県教育委員会・(公財)福井県体育協会・(公財)新潟県体育協会・(公財)石川県体育協会・(公財)富山県体育協会・(公財)長野県体育協会

共催／会場地市町・会場地市町教育委員会 後援／スポーツ庁 主管／(公財)福井県体育協会・福井県各競技団体



この事業は、競輪の補助金を受けて実施します。

開催の趣旨

国民体育大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

日本体育協会スポーツ憲章

スポーツ精神とは、自らスポーツを行うことに意義と価値を認め、常に品位と名誉を重んじ、スポーツの競技規則、スポーツマンシップやフェアプレーなどのスポーツ規範に基づき、生涯を通じて自己の能力・適性等に応じて、主体的かつ継続的にスポーツの楽しさや喜びを味わうことである。

(公益財団法人日本体育協会スポーツ憲章より抜粋)

目次

若い力	1	競技日程	9
新福井県民歌	1	監督・選手名簿	11
あいさつ	2	競技順	12
お祝いの言葉	3	種目・種別成績表	13
あいさつ	4	競技の見方	14
歓迎のことば	5	過去の成績一覧表	15
競技会役員	6	競技会場案内図	16
競技役員	7	宿舎・大会本部等	17
式典次第・諸会議日程	8		

若い力

新福井県民歌

日本体育協会選定
佐伯孝夫 作詞
高田信一 作曲

三好達治 作詞
小松長生 作曲

一、若い力と
燃えよ若人
歓喜あふれる
肩にひとひら
花も輝け
競え青春

感激に
胸を張れ
ユニフォーム
花が散る
希望にみちて
強き者

二、薫る英気と
瞳あかるい
僕（ぼく）のよろこび
挙（あ）げ凱歌（がい）に
友情（ゆうじやう）身に（み）しむ
競（き）え青春（せいしゆん）

純情（じゆんじやう）に
スポーツマン
君（きみ）のもの
虹（にじ）が立（た）つ
熱（ね）こそいのち
強（つよ）き者（もの）

一 長江（ちやうかう）は野（の）に横（よこ）たはり
青海（あおうみ）は岬（さか）にうたふ
国（くに）どころ越（え）前（ぜん）若（わか）狭（かさ）
たたなはる山（やま）しうるはし

二 秋（あき）の日の垂（た）り穂（ほ）ゆたかに
いや足（あ）らふ海（うみ）のいろくづ
機杼（はたおき）の音（ね）も幸（さい）はふ
うまし国（くに）越（え）前（ぜん）若（わか）狭（かさ）

三 こゝにして新（あたら）しき世（よ）は
ふるき世（よ）に替（か）わりて興（おこ）る
あなさやけ天（あま）つ日（ひ）のもと
新墾（にいはい）の道（みち）はるかなり

たたなはる（重なりあって連なる） 足らふ（十分である）
いろくづ（魚のうろこ、魚） 幸はふ（豊かに栄える）
あなさやけ（とても清らかだ） 新墾（新しく開墾する）

あ い さ つ



第38回北信越国民体育大会 会長
公益財団法人福井県体育協会 会長
福井県知事 西川 一 誠

第38回北信越国民体育大会が北信越各県から選手・監督並びに役員の皆様をお迎えし、福井県において盛大に開催されますことは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本大会は、各県の厳しい予選を勝ち抜いた精鋭が、郷土の代表としての誇りを胸に、今年開催の「愛顔つなぐ えひめ国体」への出場権獲得をめざし、熱い戦いを繰り広げる北信越最大のスポーツの祭典です。

選手の皆様には、日ごろ鍛えた技と力を十分に発揮され、郷土の期待に応えるとともに、地域の人たちとの友情の輪を大きく広げていただき、思い出に残るすばらしい大会となりますよう祈願しております。

本県では、来年開催される第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体・障スポ」に向けて、県・市町の競技会場の整備を進めており、メイン会場となる福井運動公園では、県営体育館や県営テニス場が完成し、本年4月に供用を開始しました。さらに、県民総参加で、全国から多数の選手、役員の皆様に温かくお迎えし、心のこもったおもてなしをする準備を進めるとともに、全国初の試みとして、国体会期中に障スポ競技を開催するなど、国民体育大会と障害者スポーツ大会の「融合」を広くアピールしていきたいと考えています。北信越各県の皆様におかれましてもご支援・ご協力をお願いします。

また、県外からお越しの皆様には、ぜひこの機会に、豊かな自然の中で育まれた福井県の食をご堪能いただくとともに、永平寺や一乗谷朝倉氏遺跡など本県の歴史や文化の魅力に触れていただければ幸いです。

終わりに、本大会の開催にご尽力いただきました会場地の市町をはじめ、関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘と大会の成功を祈念申し上げます、歓迎のことばといたします。

お祝いの言葉



福井県議会議長 松田 泰典

第38回北信越国民体育大会が、北信越5県の代表の選手や関係の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことを、地元 福井県議会を代表し、心からお祝い申し上げます。

皆様には、日ごろから、スポーツの振興に多大なご尽力を賜り、厚くお礼申し上げますとともに、スポーツを通して明るい社会づくりに貢献されていることに対し、深く敬意を表する次第であります。

本大会は、第72回国民体育大会（愛媛国体）への出場権をかけて行われ、北信越地区では最も権威のある大会であります。選手の皆様には、日ごろ鍛えられた力と技を十分に発揮され、輝かしい成果を収められることを期待しております。

福井県は、豊かな自然や歴史、多彩な伝統工芸や美しい和食文化に恵まれ、また、子どもたちの学力・体力や県民の幸福度も全国トップクラスの評価を受けております。県外からお越しの皆様には、ぜひこの機会に、福井の魅力を満喫していただければ幸いに存じます。

来年の第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」は本県での開催となります。必要な施設や環境の整備も順調に進んでおり、県外からのお客様をお迎えする準備も、県民一丸となって盛り上げてまいります。来年、皆様方とここ福井で再びお会いできることを念願しております。

結びに、本大会の開催にご尽力いただいた役員の皆様をはじめ、関係各位に深く感謝を申し上げますとともに、本大会のご成功と、大会にご参加の皆様方のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

あ い さ つ



福井県山岳連盟

会長 牧野 治生

第38回北信越国民体育大会山岳競技会の開催に当たり、北信越5県から各県予選会等を経て選考された選手・監督並びに関係役員の皆様をお迎えすることは、福井県山岳連盟にとりましてこの上ない喜びであり、心から歓迎申し上げます。

この大会も38回目を迎えました。その間、山岳競技は幾多の変遷をへて、現在のスポーツライミング競技となり、さらにこの競技が2020年東京五輪の正式種目に決定し、ますます活躍の場が広がることとなりました。

選手の皆さんには、来るべく第72回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」への出場権を目指し、日ごろ鍛えられた技と力とたくましい精神力を遺憾なく発揮され自己ベストを尽くされます様、心から期待致します。

また、来年は、第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体2018」山岳競技を本県池田町で開催いたします。当連盟といたしましては、運営員や審判員の研修を積み重ね、円滑に競技運営ができるよう万全な体制を整備して全国の皆様をお迎えしてまいります。

終わりに、本大会開催にあたり・ご支援、ご尽力いただきました関係各位に、心から感謝申し上げます、ご挨拶といたします。

歓迎のことば



福井市長 東村 新一

第38回北信越国民体育大会が、福井市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げます。そして福井市民を代表しまして、北信越各地からお越しになられた選手・監督、並びに関係者の皆様を心から歓迎申し上げます。

本大会は、各県の代表選手が郷土の誇りと期待を背に、愛媛県で開催されます「愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体」の出場権獲得を目指し競い合う、北信越最大のスポーツの祭典であります。また、来年は「福井しあわせ元気国体」の開催が控えており、そのプレ大会もかねている競技もございます。

どうか、選手の皆様には、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮していただき、レベルの高い熱戦で、「夢」と「感動」を与えてくださることを期待しております。

また、昨年県都の玄関口に新たなランドマークとして福井駅西口再開発ビル「ハピリン」がオープンしました。この施設には本市が誇る美味しい食材や特産品などを多数取りそろえる観光物産コーナーもございますので、大会後には、是非ともお立ち寄りいただき、福井の恵みをご堪能いただければ幸いです。

最後になりましたが、本大会の成功と、選手の皆様の今後ますますのご活躍を祈念申し上げまして歓迎のことばとさせていただきます。

競 技 会 役 員

名 譽 会 長	東村 新一				
会 長	牧野 治生				
副 会 長	森 庄一	高田 和彦	永山 義春	唐木 真澄	
顧 問	関 孝治	山本 利幸	中村 隆喜	門前 秀文	
	奥島 光晴	吉川 雄二	荻原 昭人		
参 与	村西 正明				
委 員 長	渋谷 好司				
副 委 員 長	楡井 利幸	能村 輝夫	開澤 浩義	大西 浩	
委 員	青山 孝之	戸庭 隆之	佐藤 博	清水 静治	
	高見 直哉	河竹 康之	中嶋 靖利		

競 技 役 員

競 技 委 員 長	渋谷 好司			
競 技 副 委 員 長	楡井 利幸	能村 輝夫	開澤 浩義	大西 浩
競 技 委 員	田中 勉	能村 輝夫	畑中 渉	松田 大
審 判 長	梶田 靖憲			
副 審 判 長	稲田 春男			
リード主任審判員	畑中 渉			
リ ー ド 審 判 員	小林 健二	佐伯 和真	竹井 康祐	穴田 和久
ボルダリング主任審判員	中野 善人			
ボルダリング審判員	土肥 浩嗣	中嶋 岳志	水野 睦子	猪俣 義徳
チーフルートセッター	松島 暁人			
ルートセッター	杉田 雅俊	加藤大治朗	藤澤 要樹	
ビ レ イ ヤ ー	堀川 豊和	岡島 和夫	水野 直輝	荒木 辰雄
	辻谷 清人	宮川 宜朗	石橋 昌之	庭 佳之
	川崎 哲也	中原 忍	舘田 寛	直井 珠代
	野村 真弓			
競 技 部 長	上木 真吾			
リード競技会場係	吉村 匡弘			
ボルダリング競技会場係	山崎 郁代			
競 技 係	坂東 美紀	池田 悦子	西川 義則	定友 優昇
	角谷 法英	戸田 智幸	谷口 尚謙	青柳 康嗣
	赤澤 智弘	大森 康史	山内 浩二	西原 相春
	勝木 史浩	道林 卓恵	中山 佳丈	野村 敬一
	重房みゆき	斉藤 朋哉	北市 麻希	松岡 玲子
	安岡美智子	花村美貴子	市村 拓也	坂井 敬子
総 務 部 長	戸庭 隆之			
総 務 係	大門 優	坂井 則子	細川 亮治	藤本 外史
	前田 信一	船田 洋子	白井 秀男	立神比呂志
	福田喜代美	安野 正夫	畠中八重子	早川 正二
	重兼 光良	増田 利幸	山岸 忠儀	矢島 賢治
	岩崎 和幸	竹本 泉	野村 明美	永谷伸比古
	田中 保彦	井上 幸一	古谷 良治	戸嶋 辰夫
	角谷 幸一	藤木 保	安田美代子	鴛田 毅
	寺井 靖夫	田中 裕子	菅原桂一郎	浅野 浩明
	大濃 孝尚	加藤 孝佳	水上 幸彦	椎名 絹江
	吉田美加子			
救 護 係	高野 弘子			

式典次第

【開始式】

期日	平成29年7月29日(土)
時間	午前11時～
場所	福井県立クライミングセンター
次 第	
番 号	内 容
1	役員・選手整列
2	開式通告
3	競技会開始宣言
4	国歌斉唱
5	若い力斉唱
6	競技会会長あいさつ
7	歓迎のことば
8	来賓紹介
9	審判員紹介及び競技上の注意
10	選手宣誓
11	閉式通告
12	役員・選手解散

【表彰式】

期日	平成29年7月30日(日)
時間	午後1時～
場所	福井県立クライミングセンター
次 第	
番 号	内 容
1	役員・選手整列
2	開式通告
3	成績発表
4	表彰状授与
5	多数回出場選手表彰
6	講評
7	競技会会長あいさつ
8	次期開催県あいさつ
9	競技会終了宣言
10	閉式通告
11	役員・選手解散
12	

諸会議日程

会議名	期 日	時 間	場 所	電 話 番 号
県内競技役員会議	7月29日(土)	9時～9時30分	福井県立クライミングセンター	0776-33-3444
審判員会議 I		10時～10時30分		
監督会議		10時30分～11時		
開始式		11時～11時30分		
審判員会議 II	7月30日(日)	12時～		
表彰式		13時～		

競 技 日 程

ボルダリング競技 7月29日(土) 福井県立クライミングセンター

種 別	時 間	競 技 進 行
全 種 別	12:30～	アイソレーション受付(福井県立クライミングセンター入口)
	13:00	アイソレーションクローズ(会議室)

少年女子	13:15	開始通告		
競技時間 1基につき 各6分	13:20～13:26	オブザベーション〔6分〕		
	競技スタート	課題1・2	休 憩	課題3・4
	13:40	新潟(16 -5、6)	—	—
	13:46	長野(17 -5、6)	新潟(16 -5、6)	—
	13:52	石川(19 -5、6)	長野(17 -5、6)	新潟(16 -5、6)
	13:58	富山(18 -5、6)	石川(19 -5、6)	長野(17 -5、6)
	14:04	福井(20 -5、6)	富山(18 -5、6)	石川(19 -5、6)
	14:10	—	福井(20 -5、6)	富山(18 -5、6)
	14:16	—	—	福井(20 -5、6)
	14:22	競技終了 → 終了通告 → 解散		

少年男子	14:50	開始通告		
競技時間 1基につき 各6分	14:55～15:01	オブザベーション〔6分〕		
	競技スタート	課題1・2	休 憩	課題3・4
	15:15	富山(18 -3、4)	—	—
	15:21	長野(17 -3、4)	富山(18 -3、4)	—
	15:27	石川(19 -3、4)	長野(17 -3、4)	富山(18 -3、4)
	15:33	福井(20 -3、4)	石川(19 -3、4)	長野(17 -3、4)
	15:39	新潟(16 -3、4)	福井(20 -3、4)	石川(19 -3、4)
	15:45	—	新潟(16 -3、4)	福井(20 -3、4)
	15:51	—	—	新潟(16 -3、4)
	15:57	競技終了 → 終了通告 → 解散		

成年女子	16:25	開始通告		
競技時間 1基につき 各6分	16:30～16:36	オブザベーション〔6分〕		
	競技スタート	課題1・2	休 憩	課題3・4
	16:50	富山(18 -1、2)	—	—
	16:56	福井(20 -1、2)	富山(18 -1、2)	—
	17:02	長野(17 -1、2)	福井(20 -1、2)	富山(18 -1、2)
	17:08	新潟(16 -1、2)	長野(17 -1、2)	福井(20 -1、2)
	17:14	石川(19 -1、2)	新潟(16 -1、2)	長野(17 -1、2)
	17:20	—	石川(19 -1、2)	新潟(16 -1、2)
	17:26	—	—	石川(19 -1、2)
	17:32	競技終了 → 終了通告 → 解散		

競 技 日 程

リード競技 7月30日(日) 福井県立クライミングセンター

種 別	時 間	競 技 進 行
全 種 別	8:00～	アイソレーション受付(福井県立クライミングセンター入口)
	8:30	アイソレーションクローズ(トレーニングルーム)

少年女子	8:35	開始通告		
	9:00～9:06	オブザベーション [6分]		
競技時間 6分	スタート順	県 名	ゼッケンNo.(1人目)	ゼッケンNo.(2人目)
	1	福井	20-5	20-6
	2	石川	19-5	19-6
	3	長野	17-5	17-6
	4	新潟	16-5	16-6
	5	富山	18-5	18-6
競技終了 → 終了通告 → 解散				

少年男子	8:35	開始通告		
	9:00～9:06	オブザベーション [6分]		
競技時間 6分	スタート順	県 名	ゼッケンNo.(1人目)	ゼッケンNo.(2人目)
	1	新潟	16-3	16-4
	2	石川	19-3	19-4
	3	富山	18-3	18-4
	4	福井	20-3	20-4
	5	長野	17-3	17-4
競技終了 → 終了通告 → 解散				

成年女子	10:25	開始通告		
	10:50～10:56	オブザベーション [6分]		
競技時間 6分	スタート順	県 名	ゼッケンNo.(1人目)	ゼッケンNo.(2人目)
	1	福井	20-1	20-2
	2	新潟	16-1	16-2
	3	富山	18-1	18-2
	4	長野	17-1	17-2
	5	石川	19-1	19-2
競技終了 → 終了通告 → 解散				

※スタート順はゼッケンの選手番号の昇順とする。

監督・選手名簿

成年女子

県名	監督	選手	ゼッケンNo.	選手	ゼッケンNo.
新潟県	今井浩二	片桐麻由子	16-1	瀧澤愉未	16-2
長野県	橋詰正興	戸谷諭美	17-1	小宮山弘子	17-2
富山県	新山栄一	中橋沙羅	18-1	中村あゆみ	18-2
石川県	吉村久史	吉村宏美	19-1	山田千秋	19-2
福井県	廣重敏	尾上彩	20-1	廣重幸紀	20-2

少年男子

県名	監督	選手	ゼッケンNo.	選手	ゼッケンNo.
新潟県	田中勉	田中修太	16-3	渡辺颯海	16-4
長野県	西田均	丹羽優希	17-3	尾崎麟太郎	17-4
富山県	嶋村透	山崎奏空	18-3	山崎大翔	18-4
石川県	豊田由希子	泉谷七登	19-3	畝岡響	19-4
福井県	花村岳志	花村樹	20-3	中山大生	20-4

少年女子

県名	監督	選手	ゼッケンNo.	選手	ゼッケンNo.
新潟県	栗田陽輔	栗田湖有	16-5	江塚桜子	16-6
長野県	小沼拓也	田中ひかる	17-5	山崎泉琴	17-6
富山県	橋場友祐	吉岡優季	18-5	水本由希	18-6
石川県	三上貴子	河村柚香	19-5	山先詩多	19-6
福井県	坂東知範	野村遥	20-5	直井友希	20-6

競 技 順

ボルダリング競技(7月29日)

種 別	競 技 順・県 名				
	1	2	3	4	5
成 年 女 子	富山県	福井県	長野県	新潟県	石川県
少 年 男 子	富山県	長野県	石川県	福井県	新潟県
少 年 女 子	新潟県	長野県	石川県	富山県	福井県

リード競技(7月30日)

種 別	競 技 順・県 名				
	1	2	3	4	5
成 年 女 子	福井県	新潟県	富山県	長野県	石川県
少 年 男 子	新潟県	石川県	富山県	福井県	長野県
少 年 女 子	福井県	石川県	長野県	新潟県	富山県

種目・種別成績表

成年女子

種目 位県名	リード競技				ボルダリング競技				チーム 順位 合計	総合 順位	国体 出場 権
	個人順位			チーム 順位	個人順位			チーム 順位			
	1	2	合計		1	2	合計				
16 新潟県											
17 長野県											
18 富山県											
19 石川県											
20 福井県											

(第72回国民体育大会 北信越ブロック 代表数 2チーム)

少年男子

種目 位県名	リード競技				ボルダリング競技				チーム 順位 合計	総合 順位	国体 出場 権
	個人順位			チーム 順位	個人順位			チーム 順位			
	1	2	合計		1	2	合計				
16 新潟県											
17 長野県											
18 富山県											
19 石川県											
20 福井県											

(第72回国民体育大会 北信越ブロック 代表数 2チーム)

少年女子

種目 位県名	リード競技				ボルダリング競技				チーム 順位 合計	総合 順位	国体 出場 権
	個人順位			チーム 順位	個人順位			チーム 順位			
	1	2	合計		1	2	合計				
16 新潟県											
17 長野県											
18 富山県											
19 石川県											
20 福井県											

(第72回国民体育大会 北信越ブロック 代表数 2チーム)

競技の見方

☆国体のクライミング競技とは

国民体育大会のクライミング競技(山岳競技)は、2名で1チームの団体競技です。

競技は「リード競技」と「ボルダリング競技」の2種目があり、2名がそれぞれ2種目を競技し、種目ごとにチームの順位をつけて争われます。

☆リード競技

リード競技は、高さ12m以上、幅3m以上のクライミングウォール(人工壁)に取り付けられたホールドと呼ばれる手がかりや足がかりで作られたルートを登り、その到達高度を競う競技です。

壁の上部が可動式になっており、難易度に応じて傾斜が自由に変更できるようになっています。登る選手は安全のため、ロープ(命綱)でピレイヤー(確保者)が確保しながら、何ヶ所かにある支点に取りつけられたクイックドロという器具にロープをかけながら登っていきます。

この方式をリード方式といいます。クライミングウォールは左右2面あり、左面、右面とも同形状、同一ルートに設定しますので選手はどちらの面を登っても同じです。

また、事前にそのルートを登ることは許されず、選手は試技の前に6分間だけ競技するルートを観察することが許されます。

これをオブザベーション(下見)といいます。オブザベーションだけで試技することをオンサイト(初見)といいます。

選手は、オブザベーション後は、アイソレーション・ゾーンに隔離され、他の選手の登りを見たり、情報を得ることは一切できません。

競技は、チームの選手2名が、予め申告した左面、右面のルートをそれぞれ同時に登ります。

スタートのホールドから任意に設定されたホールドを利用して、終了点のホールドまで落ちずに登り、終了点のカラビナ等にロープをかければ最高の「完登」となります。

試技は1度だけで、制限時間(6分)内にチームの2名の選手が、それぞれどのホールドまで登れたかで選手の到達高度が計測されます。途中で落下したり、違反行為があれば、その到達高度で終了となります。

それぞれの選手の到達高度からまず個人順位を算出し、その個人順位の合計の少ないチームが上位となります。

※福井県立クライミングセンターのリード壁は固定式で、3面の壁の形はそれぞれ異なっています。このため、第38回北信越国体山岳競技のリード種目は、少年男子、少年女子、成年女子の種別毎に同一ルートを競技順に登ります。

☆ボルダリング競技

ボルダリング競技は、高さ5m、幅6m位の比較的低いクライミングウォール2基(1基につき2面の壁があります)に取り付けたホールドで構成されるプロブレム(課題)で行います。

リード競技とは異なりロープを使わないので、安全確保のため落下しても怪我をしないように下にマットを敷いて競技を行います。

ボルダリングとは、ボルダー(河原などにある高さ3~5m位の大岩)を登ることから転じてネーミングされたクライミングのもう一つのジャンルです。

最もシンプルな種目といえます。リード競技は登る距離が長い分、持久力が重視されるのに対し、ボルダリング競技は、登る距離が短い分、ルートもスタートから難易度が高く、瞬発力とテクニックが重視されます。

スタートのホールドから任意に設定されたホールドを利用して、終了点のホールドを両手で保持することができれば最高の「完登」となります。もし完登できなくても、途中に設定してあるボーナスポイントのホールドを保持することによってボーナスポイントを得ることができます。

ボルダリング競技では、試技のことをアテンプトといい、リード競技とは異なり、制限時間(6分間)内であれば、途中で落ちても何度でも最初からアテンプトをし直すことができます。

しかし、アテンプト数(登った回数)は審判員がカウントし、同じ到達高度で成績が並んだ場合には、アテンプト数が多いほど順位は下がっていきます。

いかに少ない回数で、終了点のホールドや途中のボーナスポイントのホールドに到達できるかが見所となります。

競技方法は、チームの選手2名が制限時間(6分間)の中でまず1基目の左右2面の壁をそれぞれ登ります。

制限時間の中であれば2名の選手がどちらの面を登るかは自由ですが、同時に1つの面に取り付くことはできません。

また、リード競技とは異なり、選手同士であれば登り方のアドバイスも可能です。2名の選手が6分間の制限時間をいかにうまく使って左右の面をそれぞれ攻略するかがカギを握ります。

1基目の競技が終わると6分間の休憩時間が与えられ、チームの選手2名は次の2基目の競技を見ないようにして休憩します。

休憩時間が終わるとすぐに次の2基目の左右の2面を同様に6分間で登り、2基目の競技が終了するとそのチームの競技終了となります。チームの選手2名は、それぞれ4つのプロブレムを登ることになり、その競技結果をもとに算出された2名の個人得点を合わせたチームの総合得点で順位を競います。

過去の成績一覧表

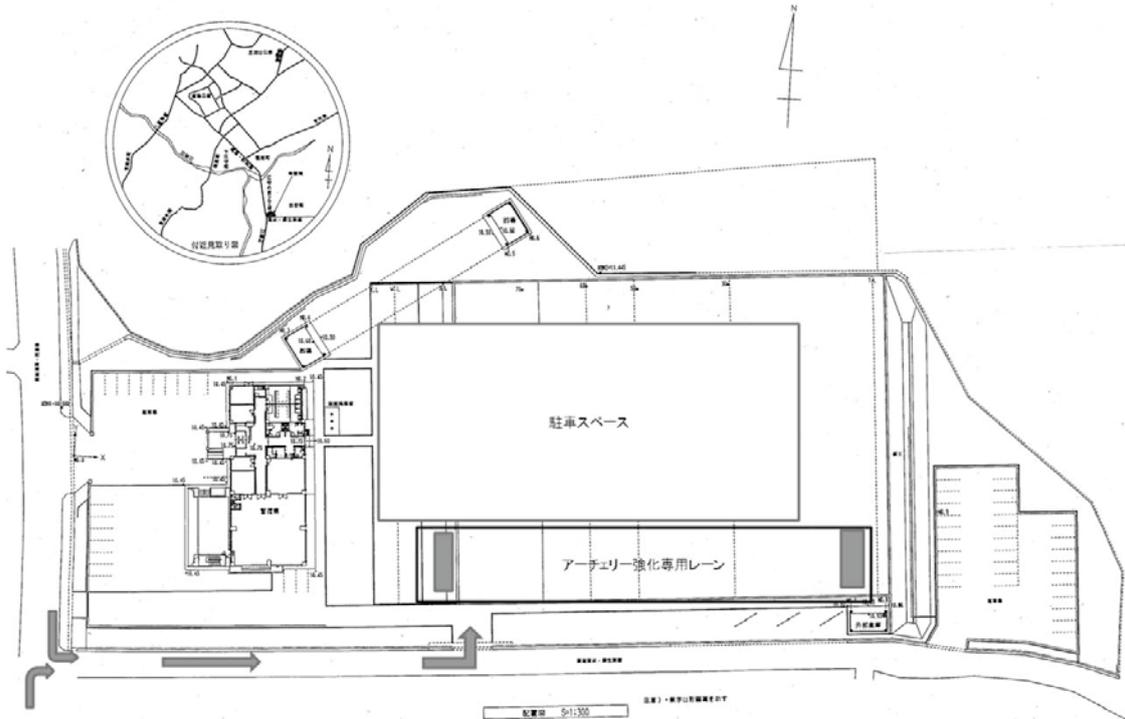
★は、本国体出場チーム

年次・場所	順位	成年女子	少年男子	少年女子	本国体開催県	年次・場所	順位	成年女子	少年男子	少年女子	本国体開催県	
1回 S. 55 富山	1	★長野	★長野	★富山	35回 栃木	20回 H. 11 石川	1	★富山	★富山	1位★長野	54回 熊本	
	2	富山	★福井	★長野			2	長野	長野	1位★富山		
	3	新潟	富山	福井			3	新潟	新潟	新潟		
2回 S. 56 長野	1	★長野	★新潟	★長野	36回 滋賀	21回 H. 12 長野	1	1位★長野	★福井	★新潟	55回 富山	
	2	石川	★長野	富山			2	1位★石川	石川・長野	長野		
	3	富山	福井	石川			3	新潟	福井	福井		
3回 S. 58 福井	1	★長野	★長野	★長野	37回 島根	22回 H. 13 富山	1	★富山	★富山	★富山	56回 宮城	
	2	石川	新潟	★福井			2	新潟	★長野	石川		
	3	富山	福井	新潟			3	長野	石川	新潟・長野		
4回 S. 59 新潟	1	★長野	★長野	★長野	38回 群馬	23回 H. 14 福井	1	★長野	★福井	★新潟	57回 高知	
	2	★富山	新潟	富山			2	新潟	長野	★富山		
	3	新潟	富山	新潟			3	福井	新潟	長野		
5回 S. 60 石川	1	★長野	★長野	★長野	39回 奈良	24回 H. 15 新潟	1	1位★長野	★新潟	★新潟	58回 静岡	
	2	新潟	★富山	★石川			2	1位★富山	長野	富山		
	3	福井	福井	富山			3	新潟・福井	富山	長野		
6回 S. 61 富山	1	★富山	★長野	★長野	40回 鳥取	25回 H. 16 石川	1	★福井	★富山	★新潟	59回 埼玉	
	2	★長野	石川	富山			2	2位富山	2位新潟	★富山		
	3	新潟	富山	福井			3	2位長野	2位長野	長野		
7回 S. 62 長野	1	★長野	★新潟	★長野	41回 山梨	26回 H. 17 長野	1	1位★富山	★富山	1位★新潟	60回 岡山	
	2	★富山	長野	★新潟			2	1位★福井	2位★福井	1位 長野		
	3	新潟	富山	富山			3	石川	2位長野	富山・福井		
8回 S. 63 福井	1	新潟	新潟	石川	42回 沖縄	27回 H. 18 富山	1	1位★新潟	1位★長野	★新潟	61回 兵庫	
	2	長野	富山	富山			2	1位 長野・石川・福井	1位富山	★富山		
	3	福井	石川	新潟			3	新潟	新潟	長野		
9回 S. 64 新潟	1	★新潟	★新潟	★長野	43回 京都	28回 H. 19 福井	1	1位★新潟	★長野	★富山	62回 秋田	
	2	長野	★富山	★新潟			2	1位★福井	★富山	新潟		
	3	福井	長野	石川			3	石川	新潟	福井		
10回 H. 1 石川	1	★長野	★石川	★石川	44回 北海道	29回 H. 20 新潟	1	★新潟	★長野	★富山	63回 大分	
	2	★新潟	長野	新潟			2	長野	2位★富山	★新潟		
	3	石川	富山	長野			3	福井	2位新潟	石川		
11回 H. 2 富山	1	★長野	1位★石川	★石川	45回 福岡	30回 H. 21 石川	1	★石川	★長野	★長野	64回 新潟	
	2	石川	1位★長野	長野			2	★長野	★富山	石川		
	3	新潟・富山	1位 富山	新潟			3	福井	石川	富山		
12回 H. 3 長野	1	★新潟	★長野	★新潟	46回 石川	31回 H. 22 富山	1	★長野	★富山	★福井	65回 千葉	
	2	長野	★富山	長野			2	2位★新潟	★長野	★新潟		
	3	富山	新潟	富山			3	2位 福井	石川	富山		
13回 H. 4 福井	1	★富山	★石川	★石川	47回 山形	32回 H. 23 長野	1	★新潟	★長野	★新潟	66回 山口	
	2	石川	福井	★新潟			2	★長野	★新潟	★長野		
	3	長野	長野	長野・富山			3	石川	富山	富山		
14回 H. 5 新潟	1	★新潟	★長野	1位★新潟	48回 徳島・香川	33回 H. 24 福井	1	★新潟	★長野	★新潟	67回 岐阜	
	2	★富山	新潟	1位 長野			2	★長野	★新潟	福井		
	3	福井	福井	福井			3	石川	富山	長野		
15回 H. 6 石川	1	1位★長野	★石川	★石川	49回 愛知	34回 H. 25 新潟	1	★新潟	★新潟・長野	★新潟	68回 東京	
	2	1位★石川	★富山	長野・新潟			2	石川		★富山		
	3	1位 富山	新潟				3	富山	富山・福井	長野		
16回 H. 7 富山	1	★長野	★富山	★長野	50回 福島	35回 H. 26 石川	1	★新潟	★新潟・長野	★富山	69回 長崎	
	2	福井	★長野	富山			2	★石川		★新潟		
	3	富山	石川	石川			3	長野	石川	富山		
17回 H. 8 長野	1	★長野	★長野	★長野	51回 広島	36回 H. 27 富山	1	★新潟	★新潟	★富山	70回 和歌山	
	2	富山	石川・福井	★富山			2	長野	長野	★福井		
	3	新潟		新潟・石川			3	福井	福井	新潟		
18回 H. 9 福井	1	1位★長野	★長野	★長野	52回 大阪	37回 H. 28 長野	1	★福井	★新潟	★富山	71回 岩手	
	2	1位★福井	石川・福井	新潟・富山			2	★長野	★富山	★福井		
	3	富山		石川・福井			3	新潟	長野	石川		
19回 H. 10 新潟	1	★長野	1位★新潟	★長野	53回 神奈川							
	2	福井	1位★長野	富山								
	3	富山	富山	新潟								

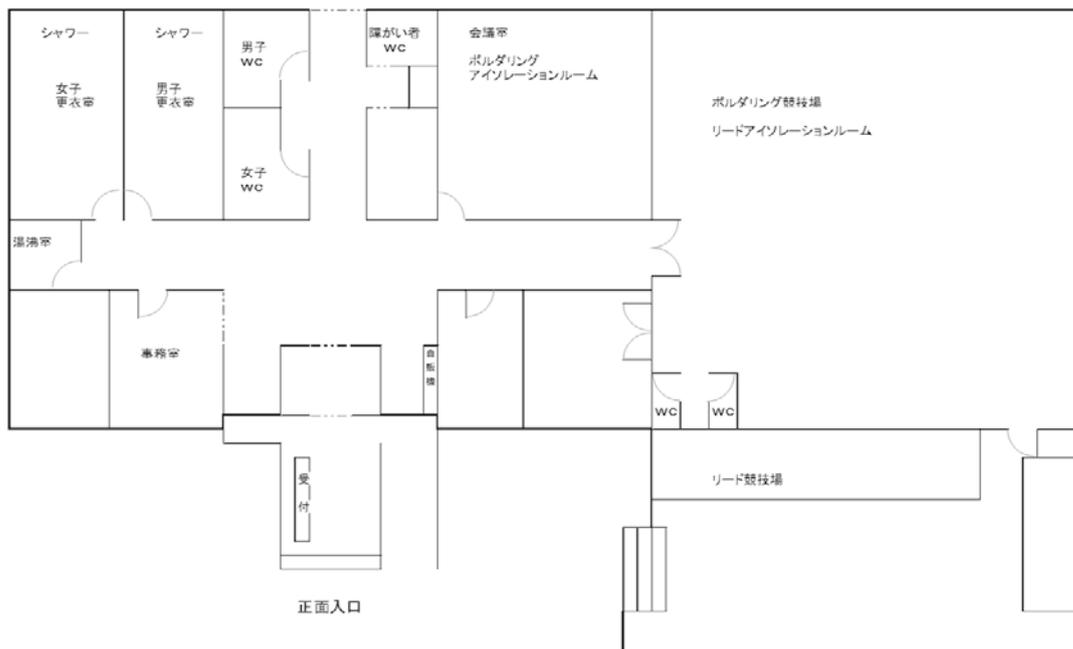
競技会場案内図

会場: 福井県立クライミングセンター 福井市合谷町1 TEL0776-33-3444

駐車場案内図(アーチェリー強化専用レーンと雨天練習場のエリア内には入らないでください。)



福井県立クライミングセンター会場案内図



宿 舎 一 覧 表

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
新 潟	アパホテル福井片町	〒910-0023 福井市順化1-16-7	0776-28-7111
石 川			
富 山			
長 野			
福 井			

競技会本部・記録本部

福井県立クライミングセンター

〒918-8033 福井市合谷町1
電話・FAX 0776-33-3444
E-mail accenter@vesta.ocn.ne.jp

会場責任者 戸庭隆之(7月21日・22日)
電話 090-1635-5904

救 急 指 定 病 院

7月29日(土) 通常診療
緊急時は救急車で対応

7月30日(日) 梅田整形
〒910-8055 福井市若杉4-801
電話 0776-35-7210

大 会 本 部

第38回北信越国民体育大会実行委員会事務局
福井市福町 3-20 公益財団法人福井県体育協会内
TEL 0776-34-2719 FAX 0776-34-2742

